

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	20221001	研究期間	平成20年度～平成24年度
研究課題名	海氷生産量のグローバルマッピングとモニタリング構築	研究代表者 (所属・職)	大島 慶一郎（北海道大学・低温科学研究所・教授）

【平成23年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
	A+ 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>当初の目標に向かって研究は着実に進展し、海氷生産量を見積もるアルゴリズムの開発、それを基にしたグローバルマッピング、沿岸ポリニアでの長期係留観測、未知の南極低層水生成域と北上経路の発見、オホーツク海での海氷生産量の減少に伴う中層循環の弱化の指摘など、順調に優れた成果を挙げている。また、海氷生産量・海氷域熱塩フラックスのデータベースの作成・公開を行うとともに、研究成果の積極的な公表・普及にも努めており、高く評価できる。今後、研究代表者のリーダーシップの下にさらに研究を推進することにより、当初の目標が達成されると期待できる。</p>	